

CONTENTS	ページ
自宅で簡単エクササイズ	2~5
コロナ支援、介護予防教室	6~7
市政功労者、道路・空家の管理ほか	8~9
ごみ減量大作戦、高校生広報部	10~11



水の事故から命を守る

水の事故をなくすため、市内全ての小学校で着衣水泳を行っています。7月6日からの雨で、校区の広い範囲が冠水した矢ヶ部小学校（江頭彰子校長）では7月14日に実施。児童たちは、水を吸って重みが増した服で思うように泳げず、水の怖さを身をもって体験。市B&G指導者会の講師からアドバイスを受けると、次第に背浮きのコツをつかみ、水辺での身の守り方を学びました。

広報やながわ 令和2年8月1日号 No.368

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
●編集 総務部企画課広報広聴係（直通） ☎0944-77-8425 FAX74-5520
●URL <https://www.city.yanagawa.lukuoka.jp/> ●e-mail kouhin@city.yanagawa.lj.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

柳川探求

No.5

柳川で光り輝く人や魅力的なもの・ことを紹介します。



【上】「フードラボトリーヤナガワ」を営む北原真耶さん【右上】人気商品は季節のフルーツを使ったタルト【右】こだわりの材料を使って作るお菓子はすぐに売り切れになることも

フードラボトリーヤナガワ 公式Instagram



地域おこし協力隊の活動を経て 柳川で洋菓子店を営む

北原 真耶 さん（高畑・35歳）

柳川に魅了され 地域おこし協力隊に

隅町にある宮地獄神社のすぐ近くで「フードラボトリーヤナガワ」を営む北原真耶さん。柳川の食材やどんこ舟が通る古い町並みに魅了され平成28年に市の地域おこし協力隊に就任しました。協力隊としての3年間は、主に中島ワッセで地元の小中学生などと海苔のお菓子や商品を開発。「縁もゆかりもないまちで楽しく活動できたのは周りの人たちのおかげ」と北原さんは3年間で振り返ります。

材料にこだわって作るお菓子は SNS で評判に

協力隊になる以前はケーキやパン作りの仕事に携わっていた北原さん。協力隊の活動の中で出会った人や生産者とのつながりを生かし、協力隊卒業後に現在の店を本格的にオープンさせました。九州各地の農家がつくるこだわりの農産物で作ったお菓子は、SNS や口コミで評判になり、今では常連客も多いうそうです。「自分で店を出すのが夢だったので嬉しい。嬉しそうにお菓子を選んでいる姿

や、お客さんやその大切な人が喜んでくれることが1番のやりがい」とお菓子を作りながら嬉しそうに北原さんは語ります。人と縁を大切にこれからも柳川で好きなことを掘割に流れる水の音やクスノキが揺れる音が心地よく、店の場所を選んだ北原さん。「店の場所は分かりにくいけれど、まち歩きを楽しみながら立ち寄ってもらえたら。来てくれるお客さんに喜んでもらえるようこれからも頑張ります」と北原さんは語ってくれました。

編集後記

夫婦円満の秘訣は日々の会話とよく耳にする。ある日妻に「家の中暑いよね」と話しかけた。すると「私の沸点が上がっているからじゃない」との返事が。「沸点が上がっているなら沸騰しにくいね」と返した直後、妻の怒りが沸騰。我が家の場合、円満の秘訣は会話ではない。

柳川観光大使 大淵盛人九段の次の一手

【今月の問題】囲碁の対局は、「打つところがない」と黑白お互いが同意したときに終了します。これを終局と呼びます。右図はちょうど終局した場面です。黑白どちらの勝ちでしょうか。

答えは8月15日号に掲載します。

